

平成29年 4月28日

千葉県知事 森田 健作 様

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
執行役員千葉本部長 村木 正大

損保ジャパン日本興亜 千葉本部の「ちばSSKプロジェクト」
平成28年度活動状況報告書

平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月末日）の弊社「ちばSSKプロジェクト」活動状況をご報告します。

記

I. 高齢者の見守り

◎ 当社店舗・事務所がある下記の市の『包括支援センター一覧表』を作成し、
万一の際はすぐ通報できるよう社員に配布しました。

社員の日常活動・営業活動のあらゆる局面で高齢者の見守り活動に取り組むこ
とを職員に徹底しました。

木更津市・成田市・銚子市・茂原市・船橋市・柏市・館山市・東金市・
松戸市。 千葉市内は、中央区・花見川区・稲毛区・若葉区・緑区の各
「高齢者障害支援課」と美浜区の「地域振興課くらし安心室」。

II. 「ちばSSKプロジェクト」の普及・啓発

◎ 地元FM放送局ベイエフエムの当社提供番組「SompoJapanNipponKoa presents
田中美里のMorning Cruisin'」の6月11日放送のテーマに「ちばSSKプロジ
ェクト」を取り上げて、森田知事にご出演いただき、大いに語っていただきま
した。

番組内のスポットCMメッセージも、同日から本プロジェクトを紹介する内容
に変更して、現在も継続して放送しています。 なお、このスポットCMメッ
セージは、新年度に向けてリニューアルを予定しています。

◎ 6月23日の「シニアドライバー交通安全講習会」（後述）開催の際は、マスコ
ミ各社に働きかけた結果、千葉TVのニュースで18時と21時半の2回放映
されました。また、日刊自動車新聞と保険毎日新聞でも記事が掲載されました。

◎業界全国紙である保険毎日新聞に、当社のグループ会社がサービスを開始した『高齢ドライバー向け交通事故防止支援サービス』が掲載されました。記事中にその契機となった「ちばSSKプロジェクト」についての紹介コメントを掲載していただきました。

◎ポスター〔図A〕を支店事務所・支社店舗等に掲示し、チラシ〔B〕をお客様にお持ちいただくよう店頭に置いています。名刺貼付用ロゴシール〔C〕を名刺に貼り、本プロジェクトの認知度を高める手段としています。



Ⅲ. 認知症対策

◎次のとおり「認知症サポーター養成講座」を3回開催して41名の認知症サポーターを養成したので、合計165名となりました。

11月21日：船橋11名、2月14日：千葉16名と柏14名。

◎次年度の取組みとして次のような案を検討しています。

・本社主催の「社内キャラバンメイト養成研修」（報告日現在開催日時未定）に複数名参加して、任意の日程で「認知症サポーター養成講座」を開催できるようにする。

新入職員研修カリキュラムに「認知症サポーター養成講座」を取り入れる。

Ⅳ. 高齢者の生きがい、安心・安全

◎保険会社の強みを活かした「シニアドライバー交通安全講習会」の第2回目を6月23日に船橋で開催しました。船橋老人クラブ連合会様からの紹介をはじめとした計32名のシニアの受講者に「事故を起こさない」「事故に遭わない」行動への気づきを得ていただきました。

◎次回に向けて開催形式の改善を検討しています。

以上